

## 石高神社拝殿等屋根葺き替えご寄進 再度のお願い

謹啓 氏子崇敬者の皆様におかれましては益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

石高神社では、拝殿・釣殿・幣殿の屋根葺き替えに向けて令和元年からご浄財の寄進をお願いしてまいりました。この間多くの方々のおかげで協力を賜りましてありがとうございます。

しかしながら、税込み工事費用の一、一〇〇万円にはもう少し達しておらず、工事に取りかかれない状態にあります。社殿は神社にとって重要な建物であり、江戸時代末期の天保年間に建てられた貴重な郷土の歴史遺産でもあります。特に拝殿の軒瓦は、落下が懸念される危険な状態のままになっています。釣殿は二か所雨漏りがしています。これ以上放置しておくわけにはまいりませんので、再度のご寄進をお願い申し上げます。

つきましては、誠にあつかましいお願いであり、何かと出費ご多端の折柄恐縮に存じますが、事情をご理解くださいます。何とぞご支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、皆様の益々のご健康とご多幸を心より祈念いたします。

現在のご寄進額 八百五十万円

今回お願いする額 二百五十万円

なお、改めて氏子総代を中心に、後日ご家庭を訪問致しますので、その節は何とぞよろしく願い申し上げます。町内によりましては、令和六年度になってからの訪問となりますのでご了解ください。

謹白

令和五年師走

岡山市中区円山八五三

石高神社

宮司 高原 章兆

氏子総代会一同